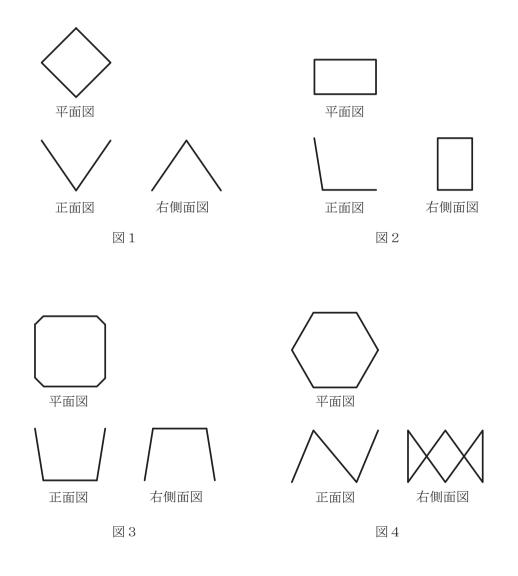
# 問題I

図 1 から図 4 は、針金で作られた立体の三面図である。この立体を石けん液に浸した後に引き上げる。



### 問 1

石けん膜が張られた状態を、解答用紙の解答欄1から解答欄4に描きなさい。

#### 問2

問1で描いた状態の見取り図を、解答用紙の解答欄5から解答欄8に描きなさい。

## 問題Ⅱ

図5に示す立方体を、点a, b, c を通る平面、点d, e, g を通る平面、点e, f, h を通る平面でそれぞれ切断する。このときできる立体のうち、すべての断面を有する立体の三面図を、解答用紙の解答欄 g に描きなさい。なお、解答にあたっては、消しゴムを加工してはならない。

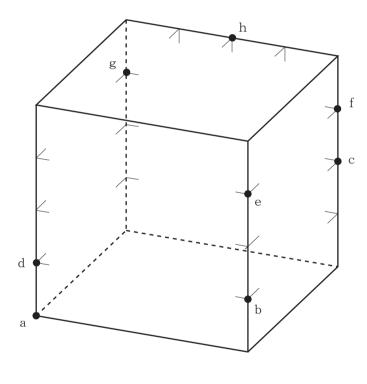
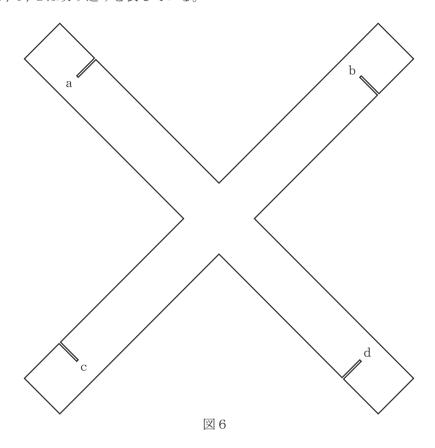


図 5

## 問題皿

図 6 は、表面が光沢のない白色、裏面が光沢のある黒色に塗られた厚紙で、図中の a, b, c, d は切り込みを表している。



aにd, bにcを差し込んでできる立体と、aにb, cにdを差し込んでできる立体を効果的に配置し、与えられた画用紙に写実的に描きなさい。なお、解答にあたっては、問題冊子や解答用紙を切ったり曲げたりなどしてはいけない。